

歴史の中の感情

失われた名誉／創られた共感

著者：ウーテ・フレーフェルト 訳者：櫻井文子

感情に一体何が起きたのか——

感情は、その形や意味を変えながら「文化的な記憶」として歴史の中に保存されてきた。近年、注目を集める〈感情の歴史〉に着目した感情史研究の第一人者である著者が、18世紀から現代までの、ヨーロッパにおける「名誉」と「共感」がたどった歴史的な変遷を中心に、その諸相を読み解く。歴史研究に新たな視野を拓いた注目の講演録、待望の邦訳。

四六判・上製 272頁・定価：本体2,400円＋税

【著者紹介】

ウーテ・フレーフェルト (Ute Frevert)

専門は西洋近現代史、ジェンダー史、感情史。ビーレフェルト大学にて博士号取得後、ベルリン自由大学、コンスタンツ大学、ビーレフェルト大学、イエール大学で教鞭をとり、現在、ドイツのマックス・プランク人間発達研究所感情史研究センター長を務める。1998年、ゴットフリート・ヴィルヘルム・ライブニッツ賞を受賞。主要な著作に *Frauen-Geschichte: Zwischen bürgerlicher Verbesserung und Neuer Weiblichkeit* (Frankfurt: Suhrkamp, 1986) (若尾祐司他訳『ドイツ女性の社会史 200年の歩み』晃洋書房、1990)、*Ehrenmänner: Das Duell in der bürgerlichen Gesellschaft* (München: C.H.Beck, 1991) などがある。

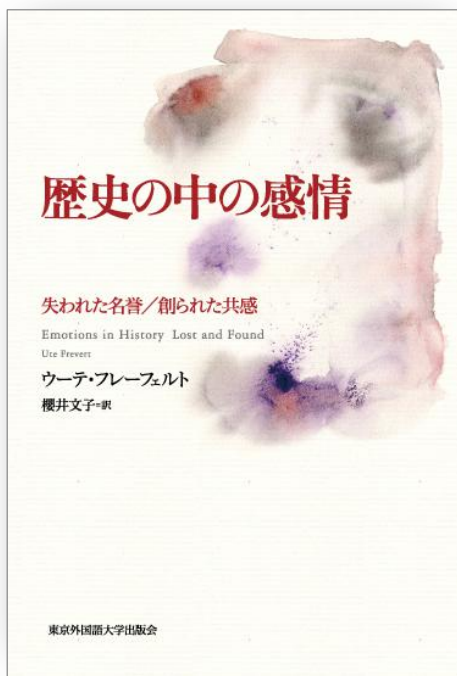
【訳者紹介】

櫻井文子 (さくらい あやこ)

専門は近代ドイツ史、近代科学史。ケンブリッジ大学Ph.D. 現在、専修大学経営学部准教授。

【目次】

- | | |
|---------------|---------------------|
| 日本語版への前書き | 三章 感情の発見 |
| 英語版への前書きと謝辞 | 感情の消失と発見——結論と展望 |
| 序章 歴史の中の感情の秩序 | 解説 なぜ今、感情史なのか(伊東剛史) |
| 一章 感情の消失 | |
| 二章 感情のジェンダー化 | |



ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行：東京外国語大学出版会 TEL.042-330-5559 FAX.042-330-5199
			ウーテ・フレーフェルト【著】櫻井文子【訳】 歴史の中の感情 失われた名誉／創られた共感 四六判・上製・272頁・定価：本体2400円＋税
		冊	ISBN978-4-904575-69-7 C0022 ¥2400E

ご注文はJRCへ →FAX. 03-3294-2177 ※返品条件付き注文扱い